

# 自動運転サービスの導入に向けた技術的支援のご案内

近年、社会問題の解決に向けて自動運転技術が注目され、多くの地域で導入検討が実施されています。  
当社は、地域公共交通計画策定などの豊富な実績にもとづき、自動運転サービスの円滑な導入に向けてサポートします。



## ◆地域課題の解決に向けて各地で自動運転サービスの導入が進んでいます

### 地域の課題の例

- 高齢者移動支援に係る、持続可能な移動サービスの展開及びドライバー等の人材不足解消
- 交通安全性の向上や渋滞緩和等による、より安全かつ円滑な道路交通環境の実現
- 中山間地域などにおける地方再生や賑わいの創出

### 自動運転サービスの導入により期待される効果

- 運転サポートによるドライバーの負担軽減や、ドライバーを必要としないシステム運行にて、自動運転による新しいモビリティサービスを創出
- 運転手のミスに起因する事故の防止や、適切な速度管理などによる渋滞要因の抑制
- 自動運転を活用した物流効率の最大化による生産性向上や地域活性化

上記以外にもさまざまな社会的課題の解決効果が考えられます。



## ◆自動運転サービスの導入には様々な支援メニューが用意されています

- 政府は「デジタル田園都市国家構想総合戦略(2023年改訂)」で「地域限定型の無人自動運転移動サービスについて2025年度目途50箇所程度、2027年度までに100ヶ所以上で実現し、全国に展開・実装すること」を目標に掲げています。
- そのため各省庁では、自動運転サービスの実証実験や本格導入に活用可能な補助金や交付金等を用意しています。(下表参照:令和6年11月現在の状況)

| 支援名               |             | 支援の内容   | 担当省庁                        |
|-------------------|-------------|---|-----------------------------|
| 自動運転実証調査事業        |             | システム開発、車両調達・改造、協議会運営等の実証実験経費                  | 国交省<br>自動車局                 |
| 路車協調システム、走行空間実証実験 |             | 国交省が路車協調システムの設置や効果分析を実施                       | 国交省<br>道路局                  |
| 社会資本整備総合交付金       |             | 自動運転補助施設や拠点、空間再配分の整備の経費                       | 国交省<br>道路局                  |
| デジタル田園都市国家構想交付金   | デジタル実装タイプ   | 地域課題解決や魅力向上に資するデジタル実装に係る経費                    | 内閣官房<br>デジタル田園都市国家構想実現会議事務局 |
|                   | 地方創生拠点整備タイプ | 地方版総合戦略に位置付けられた事業のうち、地方創生に資する先導的な拠点施設の整備に係る経費 |                             |
|                   | 地方創生推進タイプ   | 先駆型、横展開型、Society5.0型等                         |                             |
| 地方創生整備推進型         |             | 2種類以上の施設(道・污水处理施設・港)の一体的な整備の経費                |                             |
| 地域新MaaS創出推進事業     |             | 自動運転を含めたMaaSの社会実装に向け、新たなモビリティサービスの実証事業にかかる経費  | 経産省<br>製造産業局                |



## ◆地方自治体が主役の自動運転サービスが始まりつつあります

これまで自動運転サービスについては、国が主体的に普及促進に向けた各種の取り組み担ってきましたが、今後は地方自治体も国と協働して主体的に検討を行っていく段階にさしかかっています。

### 国の取り組み

- 自動運転技術の研究開発支援
- 関係法制度の整備 等
- ⇒ 技術開発、法制度、補助制度等の自動運転サービスの普及を支援するための取り組み



### 地方自治体の取り組み

- 社会実装を見据えた持続的な自動運転サービスの導入
- 地域住民等をはじめ社会受容性の醸成 等
- ⇒ 社会・地域課題の解決に向けた実務的な取り組み

## ◆自動運転サービスの導入前から導入後まで幅広くサポートします

### 導入ステップ

### 主な支援内容・項目



## ◆こんな実績を有するセントラルコンサルタントにご相談下さい

当社では、社員の技術力向上や人脈形成の一環として外部研究機関や財団法人組織等への出向制度を導入しており、出向時には、自動運転に関連する最新の取組や業務にも携わっています。

また、地域公共交通計画の立案や交通結節点の普及展開など、自動運転サービスの周辺技術に関して豊富な実績を有しています。

### ●関連業務の実績

- ・地域公共交通計画策定業務(足立区、世田谷区、群馬県安中市 他)
- ・地域公共交通に関する補助申請業務(栃木県大田原市、那須町 他)
- ・交通結節点の普及展開業務(国土交通省道路局)
- ・MaaSアプリケーションの導入検討業務(埼玉県和光市)

### ●自動運転サービスに係る担当者の実績

- ・自動運転社会を見据えた道路空間等のあり方の検討
- ・路車協調システムの構築に向けた検討
- ・自動運転車両の手動介入の発生状況の調査
- ・自動運転車両が一般車両へ与える交通影響に関する調査



地域公共交通の再編

交通結節点に係る検討

### お問い合わせ先

■お問い合わせ先:東京事業本部計画部(担当:小林、五十嵐)

〒104-0053 東京都中央区晴海2-5-24  
晴海センタービル

TEL:03-3532-8039 FAX:03-3532-8027